

学校だより

平成26年5月23日(金)
尾張旭市立白鳳小学校

< 白鳳点描 >

1学期も2ヶ月が過ぎました。この間に遠足、校外学習、体験学習など、様々なことを体験してきました。その中で、子どもたちも少しずつ成長してきたと思います。朝、校長室の前を通る時に大きな声であいさつしてくれることがとても嬉しく思います。この他にも、そうじをがんばる子、友だちに優しく接する子、勉強をがんばる子など、多くの子どもたちの様々な姿が見られます。まだまだという面もたくさんありますが、これからの成長を保護者の皆さんとともに見守っていきたいと思います。

『こ食』について

6月にはPTA教養部の企画による給食試食会が行われます。昔とは比べものにならないくらい、美味しく、栄養バランスのとれた給食となっていることを実感すると思います。昭和29年に「国民の食生活の改善」を目的として施行された学校給食法ですが、平成21年に前述の文言は削除され、新たに「食に関する正しい理解と適切な判断力を養う」という文言が盛り込まれました。「食育」を重要視するもので、食育は、知育・徳育・体育に並ぶ重要な教育です。「食」を通して子どもたちの健康や生活習慣を考えていきたいと考えています。

そこで、「こ食」について考えてみましょう。ご家庭では、いかがでしょうか？

- ・ 孤食 … 家族と団らんすることなく、ひとりで食べる食事。コミュニケーションが減り寂しさを紛らわすため様々な問題が生じやすい。
- ・ 個食 … 家族がそれぞれ好みものをバラバラに食べる食事。協調性に欠け、わがままになりやすい。
- ・ 固食 … 好きなものだけを食べる食事。栄養バランスが崩れやすい。
- ・ 粉食 … パンや麺類の粉系中心の食事。柔らかい食事で、噛む力が弱くなりやすい。

家庭訪問

お忙しい中、時間を割いていただきありがとうございました。お子さんの様子について、直接顔を合わせてお話ができ、有意義なものとなりました。ご家庭と連携しながら、子どもたちの健やかな成長を目指していきたいと思います。